

# のびゆく北小っ子

R7. 2. 3 文責 副校長 横田 和重

命を大切にし、思いやりのある北諫早っ子  
きたいに心えます  
いつも笑顔で挨拶します  
さいごまで あきらめません  
はやね 早起き朝ごはんて生活します  
やくそくを守ります  
いのちを大切にします。  
【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

## 春に向かって！～休眠打破～

暦のうえでは立春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続きそうです。ご家庭でも風邪など引かぬよう温かくしてお過ごしください。

それでも、季節は少しずつ春に向かって進んでいきます。皆さんは「休眠打破」という言葉をご存じでしょうか。これは、桜をはじめとした木々や植物の花芽は、寒気にさらされることで開花すること、すなわち厳しい寒さに耐えてはじめて美しい花を咲かせるということになります。

このことを子供たちの育ちに重ね合わせてみると、成長の過程において厳しい寒さにあたる「試練や努力・鍛錬の場」が適度に必要とは言ってもありません。そして、子供の伸びしろ、可能性に期待しているからこそ、あえて壁を与えるものだと思います。

いよいよ今年度も残すところ2ヶ月を切りました。この1年の様々な「寒」に耐えて、それぞれに努力してきた子供たち。学年のゴールそして卒業までの日々を懸命に歩む子供たちに、最後までご声援をお願いいたします。

## 「やったー！レベル3のあいさつができた！」

この言葉は、朝、北門で子供たちを迎えていた時に、1年生の女の子がうれしそうに言った言葉です。本校ではあいさつ力の向上を目指し、レベルを定めて、意欲喚起を図ってきました。

もちろん目指すレベルは「レベル3：自分から、目を見て大きな声であいさつ」です。紹介した1年生の女の子は、「自分から先に言え」「相手の目を見ることもでき」「大きな声も出せた」ことがうれしかったのだと思います。

あいさつは「心の扉を開くカギ」とも言われます。これからもたくさんの子がレベル3を目指し、いつでも、どこでもあいさつができる人になってほしいと思います。

私自身、これからも、毎朝、北門でレベル3のあいさつで子供たちを迎えたいと思います。

## 石川県金沢市立戸板小学校との交流(3年生)

1月30日(木)に本校3年生と金沢市立戸板小学校の3年生がオンラインで交流を行いました。それぞれに地元の特産品や名所などを紹介したり、自分たちの学級のことを紹介したりするなどの活動を行いました。

今回の取組で大切にしてほしいのは、コミュニケーション能力を伸ばすことです。「初めて会う人とどう接すればよいのか」「自分たちの伝えたいことをどのように伝えればよいのか」「受け答えをしっかりとやるためには」など、3年生なりにいろいろなことを考えたと思います。

これからの社会は、広い視野をもつとともに、様々な人とコミュニケーションをとりながら協働的に活動していくことが必要になります。今回の学びを今後いろいろなことに生かしてほしいと思います。(なお、このことは学校ホームページでも紹介しています。)

## 図書委員会で本を紹介しています

図書委員会では、読書活動推進のため子供たち自身がおすすめの本を紹介しています。自分が今まで読んでいなかったジャンルを紹介されると読みたくなるものですね。(ちなみに私は読み始めると最後まで一気に読む派です。)

花が美しく咲くとき  
雨にうたれ 風にふかれ 雪にこごえ  
あらゆる試練を耐えて  
生きぬいていきます

そして咲く季節がきたとき  
思いっきり美しく  
空に向かって 花を咲かせます

花も人間も  
耐えぬいたほど  
美しい花が咲きます

(出典：須永博士詩集より)



おはようございます

